



**Daiwa Logistics**®

大和ハウスグループ

大和物流協力会 本部役員会資料

## 安全品質向上 事故削減強化に向けて

---



エコ・ファースト企業  
環境大臣認定

 We Build ECO

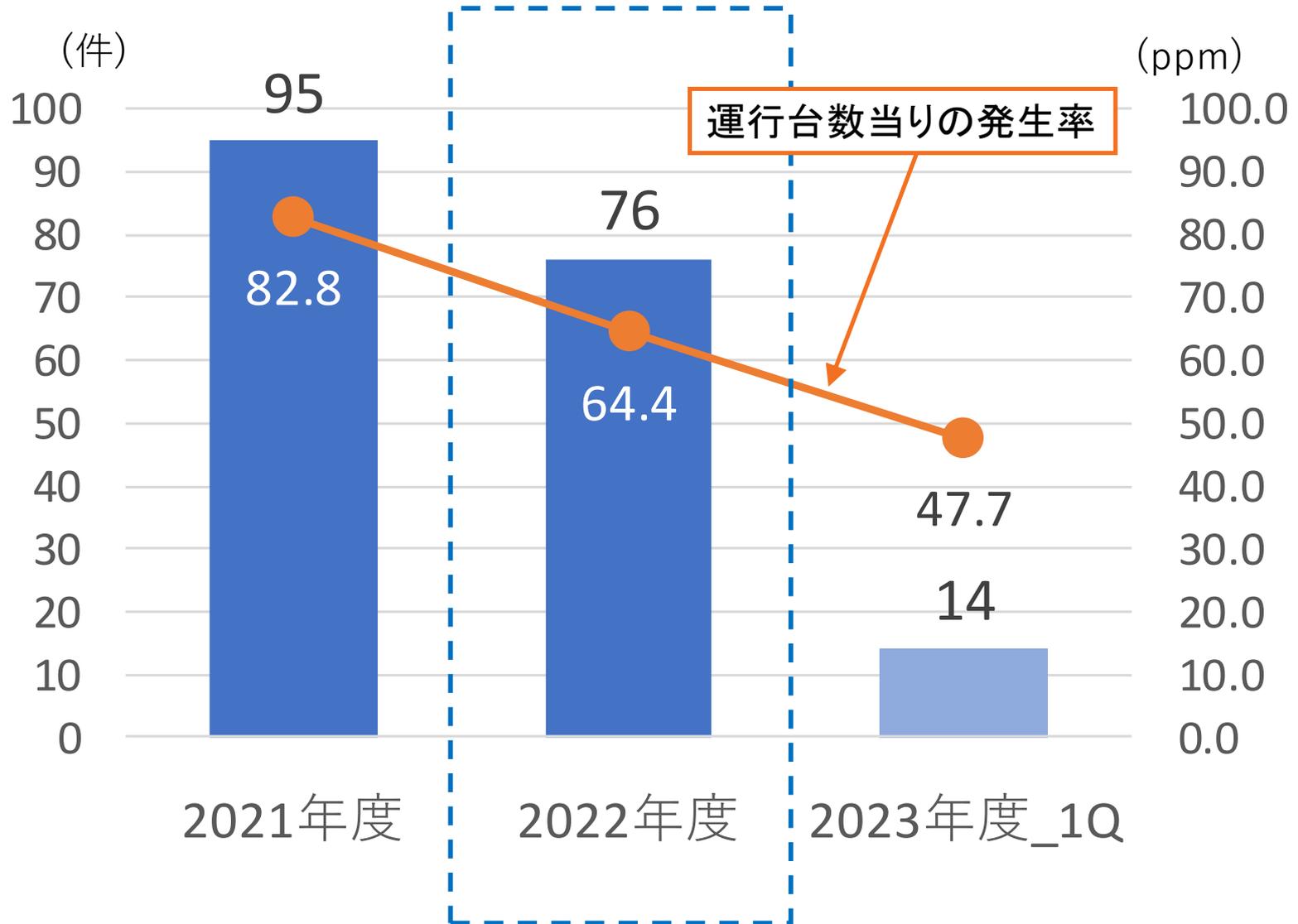
Daiwa House Group®

2023年08月22日  
大和物流株式会社  
安全品質環境推進部

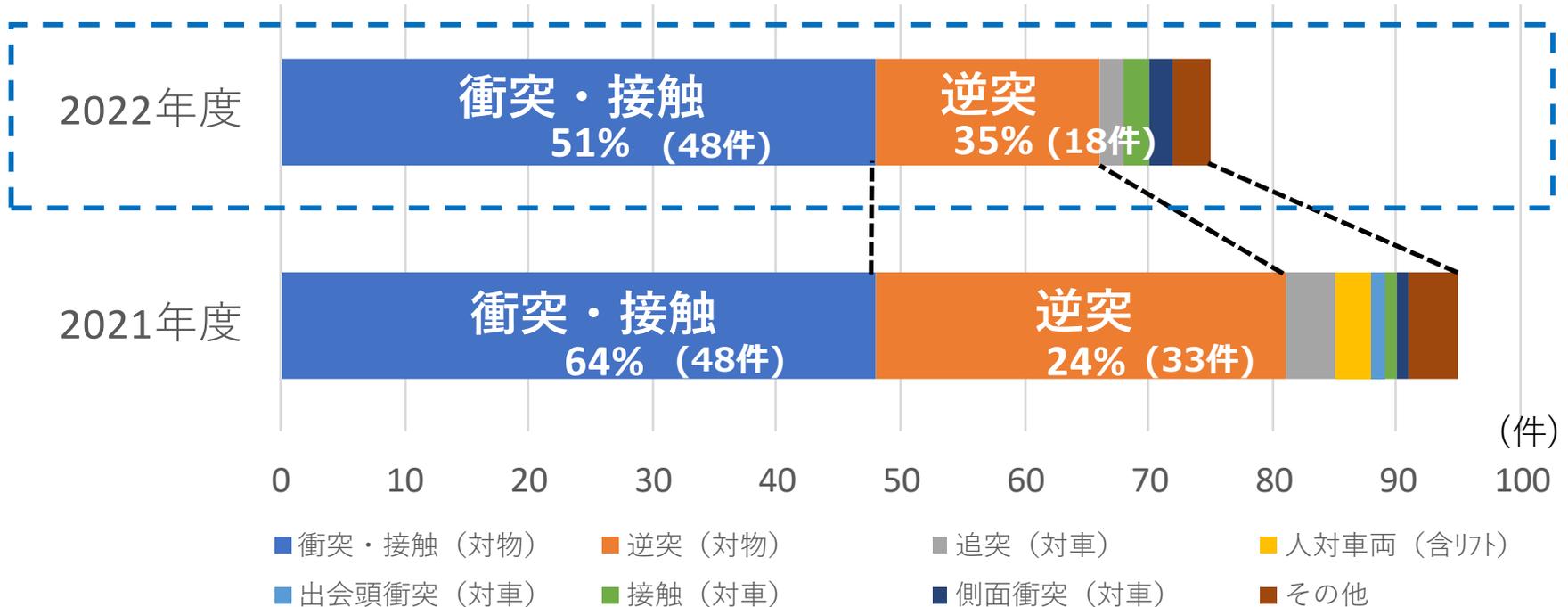
Daiwa Logistics

- 1. 事故発生状況**
- 2. 事故発生要因**
- 3. 事故防止 強化取組み依頼**
- 4. 全国交通安全運動**

## 協力会社様 年度別事故発生状況



## 協力会社様 事故形態別発生状況



## 衝突・接触 + 逆突

**※現場に入ってから事故割合が高い 63.2%**

接触・衝突 + 逆突		件数	割合
入退場時		41	47.13
接車時		14	16.09
走行時	路上	18	20.69
	敷地内	9	10.34
	制限高 (上方障害物)	3	3.45
	ウイング未格納	2	2.30
	小計	32	36.78
合計		87	100.00



接触・衝突 + 逆突		件数	割合
入退場時		41	47.13
接車時		14	16.09
路上		18	20.69

63.2%

## 衝突・接触 (抜粋)

荷卸し現場から退出する際、左側駐車場に停車していた軽乗用車にトラック左側面が接触した

急な坂道から現場にバックする際トラックの左前が石垣に接触しそうになったためブレーキを踏んだが  
停まり切れずに石垣から出ていたパイプに接触

荷卸し場所にトラックを寄せている際、前進時にハンドルを切りすぎたためオーバーハングにより荷台  
左後方が底に接触した

10 t 平でバックにて現場入庫の際、入口フェンス前にある公共掲示物看板の柱に、トラック後方バン  
パーが接触し掲示物柱が破損した。

前面道路が通行困難だった為Uターンしようとして当該宅隣接の道にバックし方向転換をした時に、トラッ  
クの右後方部が玄関先のインターホン支柱に接触し破損させた。

お客様敷地より右折にて退門する際に車両左後方がオーバーハングし門柱と接触し破損させた

現場から右折で退場する際右側のフェンスに気をとられ助手席側ミラーを近隣住宅の亚克力製トタン屋  
根と樋に接触させた

現場で部材を積み込み後出口から出る際、ハンドルを右に大きく切りすぎたため左後方が張り出し標識  
に接触した

現場から右折して退場する際、車両左後部のオーバーハングによりフェンス上部の看板を破損

構内でウイングを開けたまま前進して電線に接触

積み込み後、荷締め場所へ移動の際にウイングを閉め忘れて建屋内のシャッターボックスに接触

荷卸し完了後、出庫の際にハンドルを切りすぎオーバーハングにより積んであった商品のブロックを荷  
台右後部で接触破損

構内の駐車位置に停めやすいように左に寄せたところ道路標識に左ミラーのアーム部分を接触させた

## 逆突 (抜粋)

現場敷地にバックで進入する際、工場の門扉に接触

荷卸し現場へ警備員の誘導でバックしているときに路上駐車していた乗用車のフロントバンパー右側に逆突した

バックで建物の近くにとまろうとしたが、近づきすぎてウィングの右後方が建物に接触した。

現場で方向転換できずに何度も切り返しをしている時に低いフェンスに気付かず逆突した

荷卸しのためにバックで玄関先に着ける際、上方の鉄骨部分に荷台上部を接触

荷卸し現場へバックで進入する際、水道管の支柱と排水柵を破損

現場にバックで入る際、現場ゲートの支柱に逆突

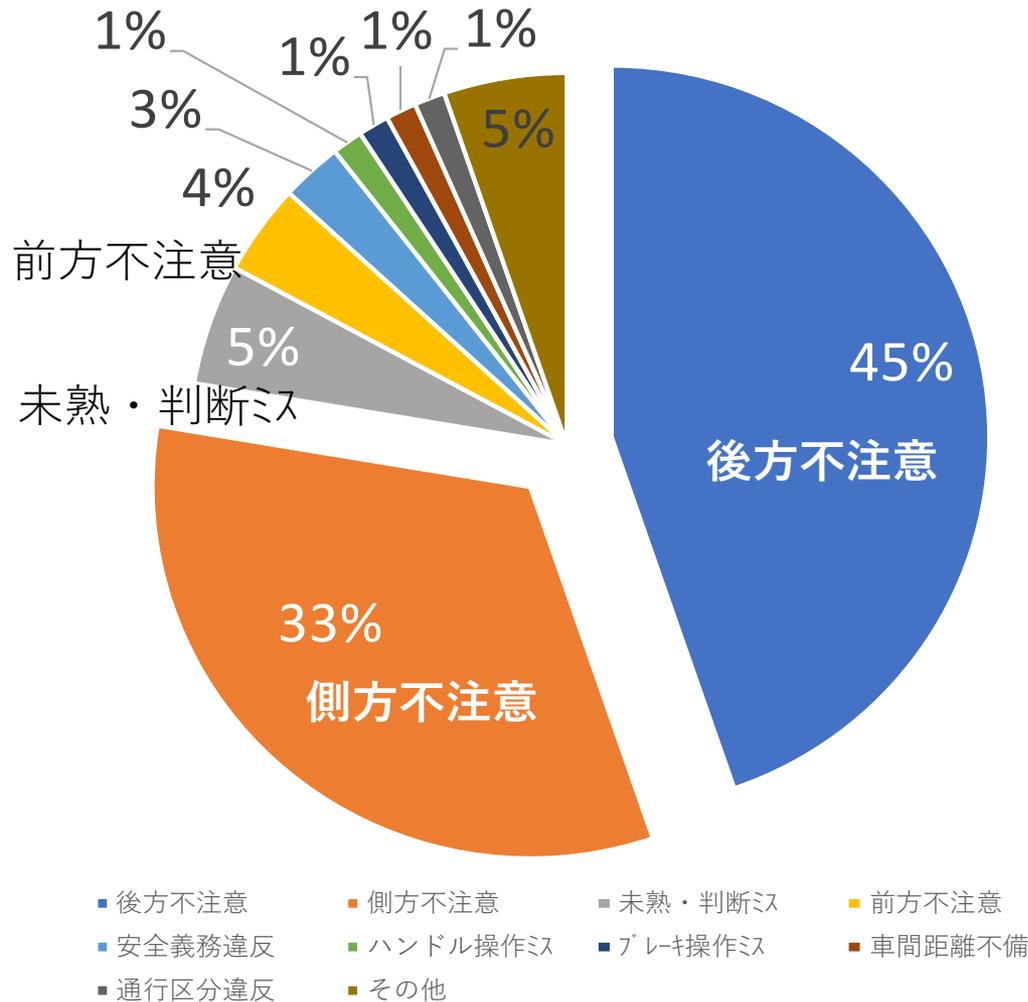
荷卸し現場へバックで進入する際、電柱に接触し電柱が傾いた

荷下ろし位置にバックで着ける際、ハンドルを切りすぎてアオリ部分をブロック塀に接触させた

荷卸し現場にて退出時、緩やかな傾斜のある前面道路に後進で出て切り返しの際、坂道発進を失敗して車両が後退し、道路を挟んで反対側の住宅の擁壁に逆突した。

積込をしようとバックで敷地内に入った時に後ろの壁にぶつかり、衝突した壁が少しへこんだ。

積込みヤードヘトラックを接車の際、設置してある階段のハンドル部に接触し、ハンドルが曲損した



① 後方不注意・側方不注意で約8割を占めている  
(車輛感覚の過信等)

② 判断ミスや前方不注意については省略行為が根底にあると思われる

- 後方の安全を十分確認しないままバックした
- 運転席からは確認できない死角で接触した
- 前方や片側に気をとられ反対側への注意が疎かになっていた

- ・自分の車両感覚を過信している(大丈夫だろうとの過信)
- ・意識が一点に集中し、他方が疎かになっている(要所要所で停止し、他方の安全確認を!)  
確認する必要があるにも関わらず、停まらずに動きながら今ある危険のみに集中してしまっている

### (逆突)

- ・降車して確認しなかった
- ・後方や側方の確認不足
- ・バックミラー、バックアイカメラに頼った
- ・窓を開けていなかった
- ・誘導者の指示に従わなかった

### (接触衝突)

- ・降車して確認しなかった
- ・高所や前方側方の確認不足
- ・ウイングを閉めず走行した
- ・ユニックのブームを格納するのを忘れて走行した
- ・ハンドル操作誤り

## 「急いでバックする時に危険がある!!」

- ・狭い場所などバック操作の難しい場所でも、**ゆっくりバックし、何度も切り返せば接触事故を防ぐことはできます**
- ・バック事故は急いで操作したときに起こり **やすいことに注意しましょう**



1. 後退するときには一旦降車して安全確認する
2. 曲がりながらバックするときには、前方にも注意する
3. ミラーやモニターに頼らない
4. 確認しにくい左後方に注意
5. 一気にバックしない
6. 他車が待っていても慌てない
7. 誘導者の指示に従う



安全に後退するにはいったん下車して





安全確認の取組み強化を  
お願いします！

**【輸送】 ◎ 交通事故（対物事故）の撲滅**

- 入退場時の重点対策 / 速度を十分に落とし、安全を確認してから入退場
  - ・ 特に左右後方の安全をミラーでしっかりと確認
- 発進前の重点対策 / 必ず車両周りを一周し、安全を確認してから乗車、発進
  - ・ 指差呼称項目:後方ヨシ!頭上ヨシ!
- 接車、後退時の重点対策 / 下車して周囲の安全を確認し、窓を開けて音を聞きながら、ミラー（モニター）と目視で安全確認
  - ・ 人はいないか、障害物はないか、頭上に問題ないか

**【作業】 ◎ フォークリフト事故の撲滅**

- 荷役時は爪の差込長さの確認徹底
  - ・ 下車しての目視確認、乗務員との声掛け連携、爪へのマーキングなどで対応、対策
- 全員参加の指差呼称で事故・災害の未然防止
  - ・ 指差呼称項目:（進行方向）ヨシ!周囲の安全ヨシ!頭上ヨシ!製品の状態ヨシ!爪の長さヨシ!
- 急いでいても省略せずに安全作業
  - ・ 多段での無理な荷役や重量オーバーでの荷役は禁止・急旋回による危険運転やリフト動線外の走行（近道行動）は禁止

**【管理者】 ◎ 輸送・作業職任せにせず、重点対策を理解し、指示し、指揮する**

- 指差呼称の率先垂範
- 乗務員送り出し時に上記項目を繰り返し指示し、交通事故（対物）の撲滅を指揮する
- 作業員への上記項目の繰り返し指示、構内パトロール時の確認、指導等でリフト事故の撲滅を指揮する

- 運動期間 令和5年 9月21日(木)から30日(土)までの10日間

- 交通事故死ゼロを目指す日 9月30日(土)

- ◆2023年(R5年)の「秋の全国交通安全運動」の全国重点実施事項

#### **【交通安全運動の重点】**

- (1) こどもと高齢者を始めとする歩行者の安全の確保
- (2) 夕暮れ時と夜間の交通事故防止及び飲酒運転等の根絶
- (3) 自転車等のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

#### **目的**

本運動は、広く国民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、国民自身による道路交通環境の改善に向けた取組を推進することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的とする。



**Daiwa Logistics**®

大和ハウスグループ

指を差し 声を出し 安全確認  
安全順守で快適な職場作りを

ありがとうございました。